

## (5) 農 林 水 産 業 費

事業名	みんなで作る有機の郷事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 23 年度	事業進捗率	%		項	01	農業費
担当部署	産業振興 部	農林水産 課			目	03	農業振興費
事業費		2,076,000 円		事業の目的・目標	①有機農産物等の販路開拓及び販売拡大 ②有機農業の新規就農者の受入れ・育成及び経営基盤の整備 ③有機農業の面的拡大		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	円					
一般財源		2,076,000 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

有機農業実践支援事業…有機農業の本格展開や規模拡大に対する支援（県補助：1/3 市補助：1/6）

○事業の実績

(単位：円)

実施主体	事業内容	導入機械等	事業費	負担区分		
				県(※)	市	自己負担
有限会社 桜江町桑茶 生産組合	生産・加工部門(乾燥工程)の処理能力の向上を図り、実需者からの需要に対応するため、苗の購入、機械整備をおこなう	桑苗 ロータリー 熱風乾燥機及び同制御盤 自動乾燥機 ベルトコンベア	11,815,513	3,938,000	1,969,000	5,908,513
有限会社 はんだ	大豆の生産面積及び生産量の拡大を図り、実需者からの需要に対応するため、機械整備をおこなう	ドライブハロー 畝たて整形機	646,296	215,000	107,000	324,296

※県より事業主体に直接交付

○事業の効果

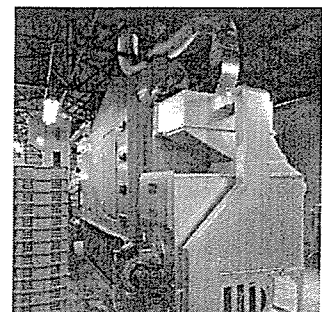
①桑苗(19,625本)の定植と効率的、効果的な除草作業を行うためロータリーを導入し、原材料確保を図る。

②乾燥工程において、自動乾燥機、熱風乾燥機及びコンベアを導入し、作業の効率化を図ることにより、生産量の増加が見込まれる。

このことで農業の6次産業化が進み雇用と生産額の増が期待できる。

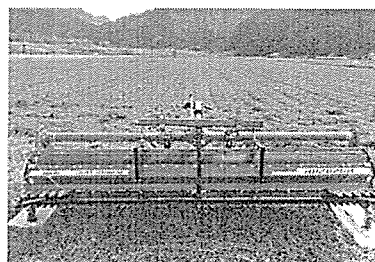


【桑苗定植後の様子】

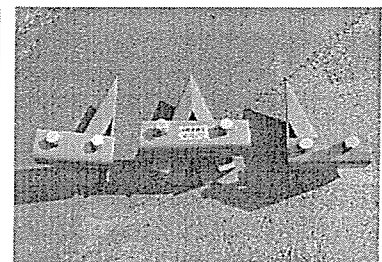


【自動乾燥機】

機械導入により作業工程が減り適期の播種作業が可能となることや初期除草対策の精度向上により、収量、品質の向上が見込まれ、需要に対応できる生産量の確保、安定供給が見込まれる。



【ドライブハロー】



【畝たて整形機】

事業名	有害鳥獣被害対策事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	01	農業費
担当部署	産業振興部		農林水産課		目	03	農業振興費
事業費			12,911,868円	事業の目的・目標	鳥獣による被害の予防や有害鳥獣の捕獲を行うことにより、農業生産の持続と農地の遊休化防止、集落の生活環境の保全に努める。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		2,600,200円				
	地方債		円				
	その他		円				
	一般財源		10,311,668円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

●捕獲事業

有害鳥獣捕獲班を編成し、イノシシ、サルなど農作物等に被害を及ぼす有害鳥獣を捕獲する。

●防護柵等設置事業

有害鳥獣による被害防止を図るため電気柵や金網フェンス等の資材費助成を行う。

●鳥獣被害防止総合対策交付金事業

農林水産省補助事業「鳥獣被害防止総合対策交付金事業」に取り組む江津市鳥獣被害対策協議会に対し、補助金等を支出し、将来に安心して農業に取り組める鳥獣被害防止施設の整備並びに地域ぐるみの鳥獣被害対策の確立を図る。

⇒総事業費：13,851,807円

国：7,215,000円

市：5,200,000円

受益者負担金等：1,436,807円

○事業の実績

(単位：円)

事業名	区分	内容	事業費
捕獲事業	有害鳥獣捕獲	イノシシ381頭、サル38頭、カラス136羽、ヌートリア54匹	5,830,700
	捕獲活動条件整備	ハンター保険、狩猟登録料助成他	1,273,168
防護柵等設置事業	防護柵等設置	受益戸数14件	608,000
鳥獣被害防止総合対策事業	推進体制整備	江津市鳥獣被害対策協議会開催1回、事務費	5,200,000
	個体数調整	捕獲器調達(イノシシ用8基) イノシシ利活用促進	
	被害防除	先進地視察研修	
	広域的防護柵整備	総延長15,319m(8地区)	
計			12,911,868

有害鳥獣捕獲実績 (H21-26)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
イノシシ(頭)	248	426	227	373	388	381
サル(頭)	35	98	20	48	38	38
カラス(羽)	351	299	213	175	211	136
ヌートリア(匹)	134	32	44	53	15	54

○事業の効果

- 捕獲事業の実施により、有害鳥獣の個体数増加に歯止めをかけており、被害の軽減に寄与した。
- 緊急捕獲事業の実施により、有害鳥獣の個体数増加に歯止めをかけており、被害の軽減に寄与した。
- 狩猟登録の助成等により市の捕獲班の確保に努めた。
- 鳥獣防護柵設置により、鳥獣被害の軽減が図れた。

【イノシシ肉利活用促進（ふるさとフェア）】



【集落住民参加型の直営施工による防護柵整備】

イノシシ対策用



イノシシ、サル対策用



事業名	地産地消支援事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率 66 %		項	01	農業費
担当部署	産業振興 部	農林水産 課		目	03	農業振興費
事業費		3,550,000 円	事業の目的・目標	営農コーディネーター2名を配置することにより、営農技術指導や消費者ニーズと生産・出荷のマッチング等を強化し、直売所の年間を通じた安定供給を図る。また、学校給食での食材供給における生産者と品目の拡大を図り産直率向上に努める。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	3,500,000 円				
	その他	円				
	一般財源	50,000 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

農林水産物直売所の安定供給及び学校給食における地産地消の推進を図るため、営農コーディネーターを2名配置する。

- 配置人数 : 2人 (江津地区1人、桜江地区1人)
- 配置場所 : いわみ中央農業協同組合、島根おおち農業協同組合
- 経費の負担区分 : 江津市(各1/2) 1,775,000円+1,775,000円=3,550,000円  
 いわみ中央農業協同組合(1/2) 1,775,000円  
 島根おおち農業協同組合(1/2) 1,775,000円

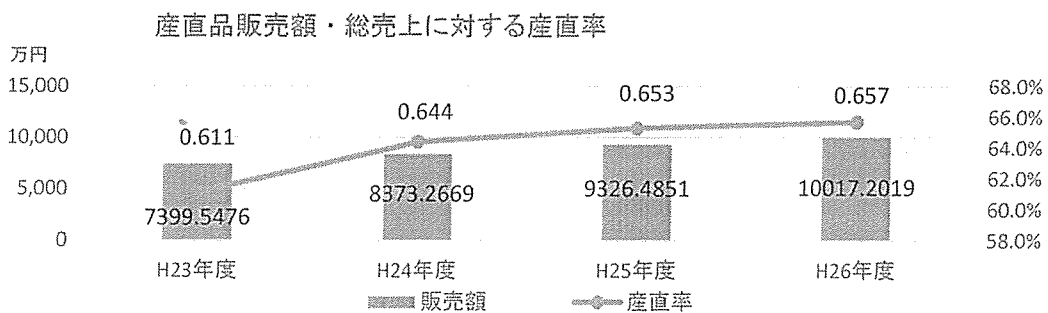
●営農コーディネーターの業務内容

- ① 営農相談・技術指導・研修会の実施
- ② 収益のあがる農業経営への誘導
- ③ 直売所での消費者ニーズと生産・出荷のマッチング
- ④ 学校給食での供給と生産のマッチング
- ⑤ 直売所・学校給食の生産物の集荷
- ⑥ その他支援措置

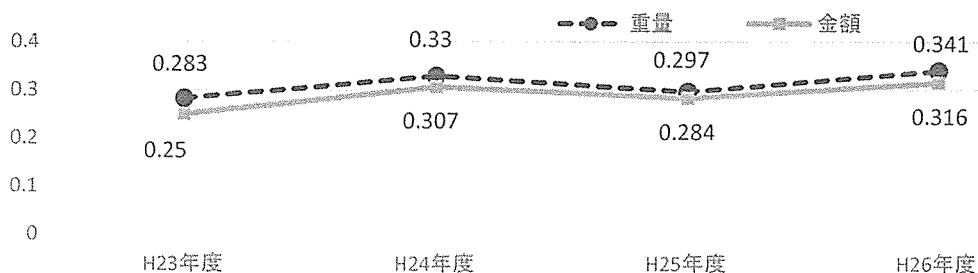
○事業の実績及び効果

●直売所の実績

(単位：千円)



●学校給食食材自給率の実績



事業名	担い手育成対策事業				予算科目	会計	01	一般会計
				款		06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率	%		項	01	農業費
担当部署	産業振興	部	農林水産	課		目	03	農業振興費
事業費		11,783,651円			事業の目的・目標	[担い手育成対策事業(ソフト)] 新規就農者の確保・育成を図るとともに、既存の担い手については、農地集積等を通じて経営基盤の強化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	円				[担い手育成対策事業(ハード)] 担い手の新たな規模拡大等に資する機械・施設の整備に要する経費を支援する。		
	県支出金	8,820,716円						
	地方債	円						
	その他	1,406,354円						
一般財源	1,556,581円							

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

(単位：円)

事業主体	事業種目	事業費	事業に要した経費(県+市)	負担区分		
				県、公社	市	自己負担
[担い手育成対策事業]						
[担い手育成対策事業(ソフト)]						
1. 江津市新規就農者支援対策事業						
専業就農者1	青年就農給付金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	0
専業就農者2	青年就農給付金	2,250,000	2,250,000	2,250,000	0	0
兼業就農者1	半農半X支援	1,440,000	1,440,000	720,000	720,000	0
兼業就農者2	半農半X支援	360,000	360,000	180,000	180,000	0
2. 江津市企業参入促進・経営強化事業						
企業参入事業者	参入連携活動支援	5,248,126	2,620,000	2,620,000	0	2,628,126
3. 人・農地問題解決加速化支援事業						
江津市	推進活動	66,004	66,004	50,716	15,288	0
4. 農地中間管理事業						
江津市	推進活動	1,422,647	1,422,647	1,402,419	20,228	0
小計①		13,786,777	11,158,651	10,223,135	935,516	2,628,126
[担い手育成対策事業(ハード)]						
5. 江津市地域貢献型集落営農組織連携・強化支援事業						
集落営農法人	機械整備支援	3,750,000	625,000	※(1,250,000)	625,000	1,875,000
小計②		3,750,000	625,000	※(1,250,000)	625,000	1,875,000
合計(小計①+小計②)		17,536,777	11,783,651	10,223,135	1,560,516	4,503,126

※( )は県から事業主体に直接交付

[担い手育成対策事業(ソフト)]

1. 江津市新規就農者支援対策事業

●青年就農給付金(事業主体：専業就農者)

[内容]

経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、給付金を給付し経営の安定を図る。

・専業就農者1 3,000,000円

(就農地：桜江町、経営作目：米、麦、大豆)

・専業就農者2(浅利町、夫婦共同経営) 2,250,000円

(就農地：波積町、経営作目：コケ)

計 5,250,000円

●半農半X支援(事業主体：兼業就農者)

[内容]

U・Iターン就農希望者の定住定着に向けて、補助金を交付し経営の安定を図る。

・兼業就農者1(Iターン者) 1,440,000円

(就農地：後地町、経営作目：施設花卉)

・兼業就農者2(Uターン者) 360,000円

(就農地：桜江町、経営作目：露地及び施設野菜)

計 1,800,000円

○事業の効果

●新規就農者の創出 3名

## 2. 江津市企業参入促進・経営強化事業

### ●参入連携活動支援（事業主体：企業参入事業者）

〔内容〕

企業の農業参入を促進するため、事業者に補助金を交付し支援する。

- ・トマトの試作栽培費 4,090,000円
- ・技術習得に向けた研修他 1,158,126円

計 5,248,126円

### ○事業の効果

- 新規雇用の創出 3名



## 3. 人・農地問題解決加速化支援事業

### ●推進活動（事業主体：江津市）

〔内容〕

地域単位での地域農業の話合いの場づくりや人・農地プランの更新等を実施する。

- ・人・農地プラン作成支援システム経費 49,844円
- ・人・農地プラン検討会の開催 16,160円

計 66,004円

### ○事業の効果

- 地域農業の話合いの場づくりと合意形成 1地区

## 4. 農地中間管理事業

### ●推進活動（事業主体：江津市）

〔内容〕

分散錯綜した農地の集積・集約化を図り、地域の担い手の経営基盤の強化を図る。

（※本事業は、農地中間管理機構に指定されている公益財団法人しまね農業振興公社からの委託事業として実施）

- ・人件費（事務補助員賃金、職員時間外手当） 1,212,459円
- ・農地中間管理事業活用に向けた企業等の農業参入セミナーの開催 94,440円
- ・その他事務費 115,748円

計 1,422,647円

### ○事業の効果

- 農地所有者から農地中間管理機構への貸付実績 5ha（30筆）

[担い手育成対策事業（ハード）]

## 5. 江津市地域貢献型集落営農組織連携・強化支援事業

### ●機械整備支援（事業主体：集落営農法人）

〔内容〕

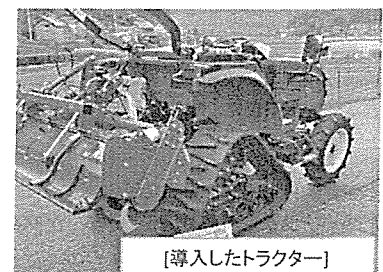
集落営農法人が行うサポート協定集落の農地維持に資する機械整備経費を支援する。

- ・トラクター整備 1台 3,750,000円

計 3,750,000円

### ○事業の効果

- サポート協定集落の増加 1地区（合計9地区をサポート）





事業名		中山間地域等直接支払事業		予算科目	会計	01	一般会計
事業開始年度		平成 22 年度	事業進捗率 100 %		款	06	農林水産業費
担当部署		産業振興 部	農林水産 課		項	01	農業費
事業費 (A)		13,168,665 円			目	03	農業振興費
財源内訳	国庫支出金	円		事業の目的・目標	中山間地域の農地を適切に管理し、耕作放棄地の発生防止や多面的機能（洪水防止や水源の涵養、美しい景観）の確保を図るために、平地との生産コスト差に相当する交付金を交付し、中山間地域の農業生産活動の継続を図るために支援する。協定数・協定面積の増加を目標とし、高齢化や担い手不足等によって営農活動困難が予想される集落協定については近隣の集落による補完を踏まえた地域ぐるみでの対策を進める。		
	県支出金	9,687,554 円					
	地方債	円					
	その他	円					
	一般財源	3,481,111 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 急傾斜地 「田」 傾斜1/20 21千円/10a 「畑」 傾斜15度 11.5千円/10a
- 緩傾斜地 「田」 傾斜1/100 8千円/10a 「畑」 傾斜 8度 3.5千円/10a  
(※基礎活動への取組の場合は、上記単価の8割)

○事業の実績

- 協定数 26協定 (集落協定 25 ・ 個別協定 1)
- 協定農用地 127ha (田 101ha ・ 畑 26ha)
- 事業費内訳 13,168,665円 (交付金12,134,097円+推進費(事務費)1,034,568円)  
(※交付金は、国費と県費は市を通して交付。)

○事業の効果

第3期対策(H22年度～26年度)の最終年度となった。上記の協定農用地が荒廃することなく適切に管理され、農地の持つ多面的機能を発揮している。集落の農地は集落で守るという各集落協定参加者の意識も定着し、各集落で積極的な活動が行われている(写真は「波積本郷」地区の取組み)。



「共同作業による育苗作業」



「共同作業による水路管理」



「景観作物(チューリップ)の作付け」



「共同作業による病虫害防除」



事業名	農地・水保全管理支払事業 (多面的機能支払交付金へ移行)		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率	%	項	01	農業費
担当部署	産業振興 部	農林水産 課		目	03	農業振興費
事業費		6,566,979 円		事業の目的・目標	農村地域の高齢化や過疎化の進行に伴い、国土の保全や水源のかん養、美しい景観を作るなどの農業や農村の有する多面的機能の維持・発揮に支障が生じているため、こうした機能の適切な維持・管理やさらなる発揮を目的として平成26年度から今までの農地・水保全管理支払制度を改変する形で創設された多面的機能支払制度により農業・農村の支援を行うもの。	
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	240,000 円				
	地方債	円				
	その他	60,000 円				
一般財源		6,266,979 円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容

多面的機能支払制度の概要

①農地維持支払交付金（平成26年度創設）

農地や道水路などの草刈りや泥上げ、簡易な補修などの基礎的な保全活動と生物多様性の保全や景観形成など農村環境保全のための活動への支援を行うもので、

○対象農用地面積に「田 3,000円/10a・畑 2,000円/10a」乗じて得た金額を交付する。

②資源向上支払交付金（農地・水保全管理支払制度の流れに基づくもの）

平成25年度までの農地・水保全管理交付金を元に組み替え・名称変更したもの。

・「地域資源の質的向上を図る共同活動」への支援

○対象農用地面積に多面的機能増進活動に取り組んだ場合は「田 1,800円/10a・畑 1,080円/10a」を、取組まない場合は「田 1,500円/10a・畑 900円/10a」を乗じて得た金額を交付する。

・「施設の長寿命化のための活動」への支援

○対象農用地面積に「田4,400円/10a・畑 2,000円/10a」乗じて得た金額を交付する。

○事業の実績

●事業の総事業費 24,703,089円

・多面的機能支払交付金24,181,480円（内訳：国費12,090,740円+県費6,045,370円+市費6,045,370円）が島根県農地・水・環境保全協議会から各活動組織へ交付され、市は協議会に負担金として6,045,370円を納入した。

・多面的機能支払推進費（事務費）521,609円（県費240,000円+市費281,609円）

●協定組織数

○農地維持支払交付金の取組み組織：16組織

○資源向上支払交付金の取組み組織：16組織

・地域資源の質的向上を図る共同活動の取組組織：16組織（うち多面的機能増進活動に取り組む組織13組織、取組まない組織3組織）

・施設の長寿命化のための活動に取り組む組織

●多面的機能支払交付金の対象となる農用地の状況

○農地維持支払交付金の対象となる農用地の面積

378ha : 田 329ha ・ 畑 49ha

○資源向上支払交付金の対象となる農用地の面積

・地域資源の質的向上を図る共同活動の対象となる農用地の面積

378ha : 田 329ha ・ 畑 49ha

・施設の長寿命化のための活動の対象となる農用地の面積

165ha : 田 155ha ・ 畑 10ha

○事業の効果

平成25年度までの農地・水保全管理支払制度による支援に加え、平成26年度から新たに農地維持支払交付金が創設されたことにより施設の基礎的な保全活動に加え、新たに生物多様性の保全や景観形成など農村環境保全のための活動への取組みが各組織で始まり参加者の拡がりが見られるようになった。

事業名	農林水産振興総合事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	産業振興	部	農林水産		課	目	03	農業振興費
事業費		1,990,082円		事業の目的・目標	[新農林水産振興がんばる地域応援総合事業] 道の駅における直売所の運営を通じて3つの拠点化を図る。①生産振興の拠点②地産地消の拠点③PRの拠点 これにより耕作放棄地の解消、高齢者の生きがい対策、食育の推進、特産品の開発、担い手の育成確保など、本市における農業振興の課題に取り組むため、県事業を導入して必要な支援を行う。 [島根型6次産業ステップアップモデル事業] 農林漁業者等の1次生産者と加工、流通、行政等の多様なネットワークによる新商品開発、市場調査、販路開拓等に取り組むための経費を支援する。			
財源内訳	国庫支出金	0円						
	県支出金	951,000円						
	地方債	円						
	その他	円						
一般財源		1,039,082円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

(単位：円)

事業主体	事業種目	事業費	事業に要した経費(県+市)	負担区分		
				県	市	その他
[農林水産振興総合事業]						
[新農林水産振興がんばる地域応援総合事業]						
江津市	推進活動	60,000	60,000	0	60,000	0
兼業就農者	半農半X開始支援	547,560	273,000	182,000	91,000	274,560
[島根型6次産業ステップアップモデル事業]						
江津市	推進活動	1,657,082	1,657,082	769,000	888,082	0
合計		2,264,642	1,990,082	951,000	1,039,082	274,560

[新農林水産振興がんばる地域応援総合事業]

●推進活動 (事業主体：江津市)

[内容]

地産地消推進による農業振興と地域の活性化を図る。

- ・消費者ニーズにあった野菜の安定供給に向けた栽培実証ほ場の設置。 60,000円

計 60,000円

●半農半X開始支援 (事業主体：兼業就農者)

[内容]

Uターン就農希望者を対象に半農半X型営農施設の初期投資の軽減を図り、担い手の育成を行う。

- ・調整場兼倉庫1棟整備 547,560円

計 547,560円

○事業の効果

- 直売所全体販売額 152,456千円
- 直売所産直品販売額 92,768千円
- 直売所産直品野菜類販売額 41,973千円
- 学校給食への産直品販売額 4,967千円 (重量ベースの地産地消率34.1%)
- 登録会員数(江津市分)322人 (前年比8人増)

[島根型6次産業ステップアップモデル事業]

●推進活動 (事業主体：江津市)

[内容]

- ・コケの普及・産地化に向けた推進セミナー開催 804,132円
- ・市内生花店と連携した江津オリジナルコケ園芸商品づくり 54,000円
- ・コケの需要開拓に向けた市場調査 324,960円
- ・コケ栽培マニュアル作成に向けた先進地視察他事務費 434,310円
- ・その他事務費 39,680円

計 1,657,082円

○事業の効果

- 雇用の増加 4名

事業名	農林水産物直売所支援事業		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	産業振興 部	農林水産 課			目	03	農業振興費
事業費		6,037,998 円		事業の目的・目標	直売所を拠点とした生産振興と地産地消、情報発信の取組みを進めるために、直売所の安定経営と維持管理に必要な経費を負担し、効率的な活用を図る。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	871,112 円					
一般財源	5,166,886 円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

(単位：円)

区分	金額	内容
指定管理者に委託する施設の維持管理に関する経費	3,500,000	・指定管理委託料(トイレ清掃・データ通信・警備保障等) 3,500,000
その他	2,537,998	・浄化槽管理委託料(国84%：市16%) 1,064,448 ・イベント経費(警備・広報・消耗品) 425,008 ・その他(管理費・修繕料・研修費等) 1,048,542
計	6,037,998	

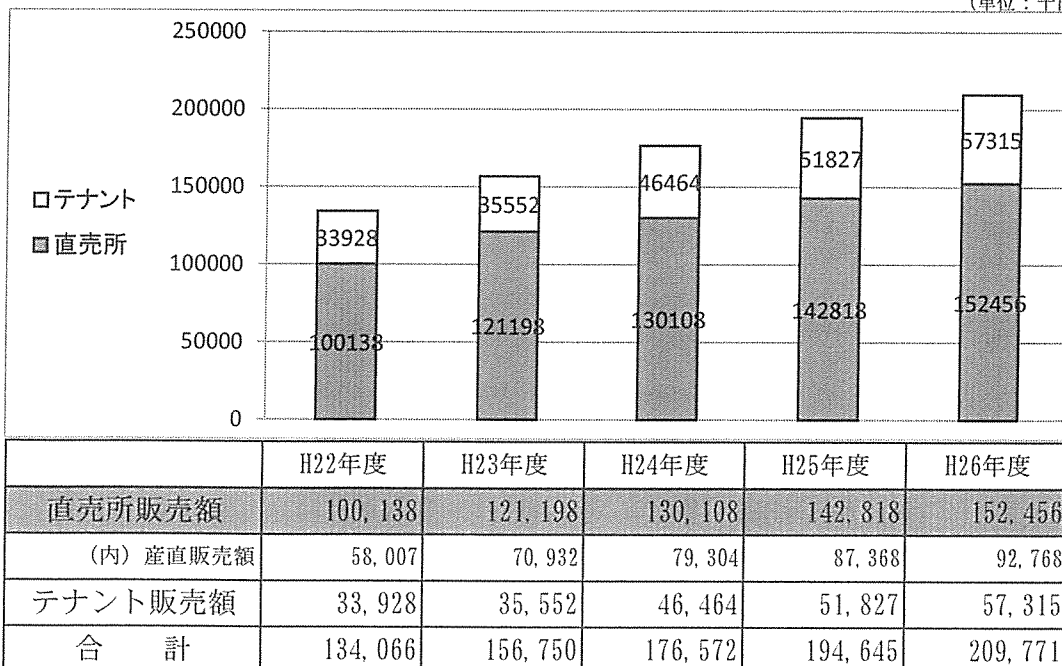
○事業の効果

道の駅開設後5年が経過し、道の駅が持つ3つの機能(休憩機能・情報発信機能・地域の連携機能)を発揮し、多くの住民と通行客・観光客の利用があった。

その内の農林水産物直売所は、売上、集客数も年々確実に増加し、地産地消や食育の推進も図り、地場製品の消費拡大にも貢献している。また生産者の農業への意欲向上にも寄与している。

【農林水産物直売所の実績】

(単位：千円)



事業名	ふるさと農道整備事業			予 算 科 目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率	%		項	01	農業費
担当部署	建設 部	土木建設 課			目	05	農地費
事業費		15,100,000 円		事業 の 目 的 ・ 目 標	平成24年度をもって第1期工事が完了し、事業期間平成25～27年度において第2期事業を行うこととなった。 大呂農道と県道大田桜江線との間にある市道長戸路線L=1.04Km区間について、未改良であるため大型車等の通行に支障を来し、この度県営事業で農業農村の振興と生活環境の改善に資する目的でW=5.0m以上の幅員計画（1.5車）で整備する。島根県への事業負担金であり、またこの改良に必要な用地費及び補償費についても、島根県へ委託して行う。		
財 源 内 訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	15,100,000 円					
	その他	円					
一般財源	円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

事業実施期間：平成25年度から27年度  
 事業施工延長：L=1,040m W=5.0m

単位：円

区 分	金 額	備 考
負担金補助及び交付金	15,100,000	
合 計	15,100,000	



事業名	特定中山間保全整備事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率	100 %		項	01	農業費
担当部署	建設 部	土木建設 課			目	06	土地改良事業費
事業費		785,398,176 円		事業の目的・目標	江津市、浜田市、邑南町の2市1町からなる邑智西部区域は農林業を基幹産業とした中山間地域である。生産基盤は小区画で農道幅員も狭く、用水路の老朽化、また農業者の高齢化、後継者不足により耕作放棄地も目立っている。 本事業により、農地の集団化、道路及び用排水路整備による生産性の向上、また農林業用道路の整備による農産物の効率化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	726,800,000 円					
	その他	円					
一般財源	58,598,176 円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

単位：円

区 分	金 額	備 考
負担金補助及び交付金 負担金	701,842,346	農道分負担金及び繰上償還金、区画整理負担金
負担金補助及び交付金 補助及び交付金	83,555,830	林道分賦課金及び繰上償還金
合 計	785,398,176	

事業名	公社造林事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	02	林業費
担当部署	産業振興	部	農林水産		目	02	林業振興費
事業費		20,813,855 円		事業の目的・目標	公益社団法人島根県林業公社の分収契約による管理者として事業受託し、造林及び保育に関する事業を実施する。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	14,480,023 円					
一般財源	6,333,832 円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

保育事業委託料

施業内容	箇所数	施業面積 (ha)	施業委託料 (円)
切捨間伐	6	64.90	12,306,104
搬出間伐	1	7.98	1,890,000
計	7	72.88	14,196,104

旅費	(円)
普通旅費	34,380

需用費	(円)
消耗品	81,993
燃料費	21,815
計	103,808

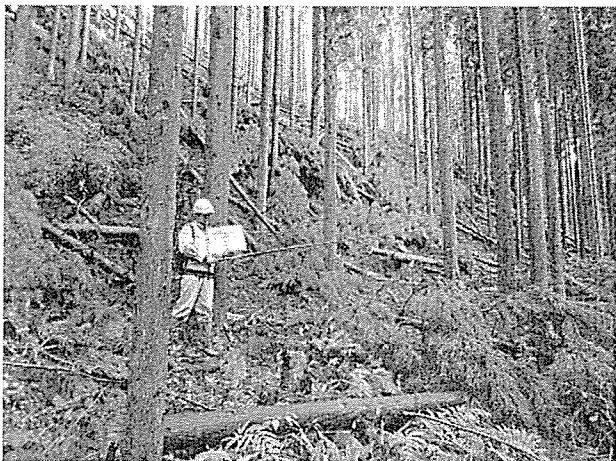
役務費	(円)
通信運搬費	7,000

人件費	(円)
人件費	6,472,563

○事業の効果

- ・ 保育施業を実施することで、森林の公益的機能・財産価値を高めることができた。

【切捨間伐竣工】



【搬出間伐竣工】



事業名		森林整備地域活動支援事業			予算科目	会計	01	一般会計	
事業開始年度		平成	年度	事業進捗率		%	款	06	農林水産業費
担当部署		産業振興 部		農林水産 課			項	02	林業費
							目	02	林業振興費
事業費		4,032,000 円			事業の目的・目標	森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による森林施業実施に不可欠な森林の現況調査や作業路網の簡易な改良活動等の地域活動を支援する。			
財源内訳	国庫支出金		円						
	県支出金		3,039,500 円						
	地方債		円						
	その他		円						
	一般財源		992,500 円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

①「森林経営計画作成促進」に対する支援

交付対象者	積算面積 (ha)	交付金額 (円)	県交付額 (円) 3/4	市交付額 (円) 1/4
江津市森林組合	118.00	3,212,000	2,409,000	803,000
邑智郡森林組合	126.00	550,000	428,000	122,000
計	244.00	3,762,000	2,837,000	925,000

②「森林経営計画作成・施業集約化に向けた条件整備」(作業路網の簡易改良活動)

交付対象者	積算面積 (ha)	交付金額 (円)	県交付額 (円) 3/4	市交付額 (円) 1/4
江津市森林組合	54.00	270,000	202,500	67,500

○事業の効果

森林整備に意欲のある森林組合に交付金を交付し、森林経営計画作成の促進に資する活動や、作業路網の簡易改良活動を実施。

①「森林経営計画作成促進」に対する支援

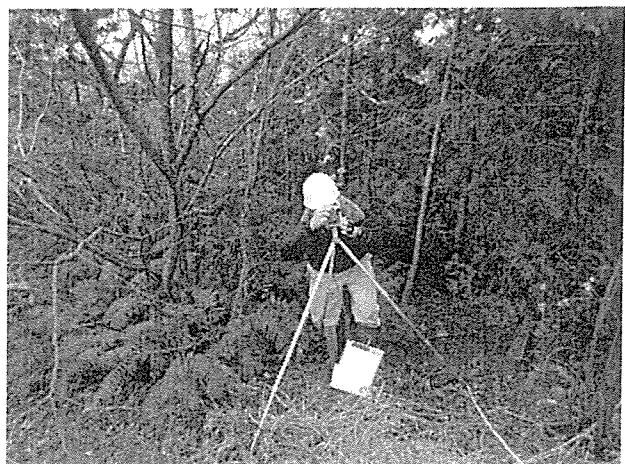
交付対象者	対象行為	実施面積	単位
江津市森林組合	樹種界測量・間伐同意	59.39	ha
	経営計画作成	60.43	ha
邑智郡森林組合	樹種界測量・間伐同意	13.00	ha
	経営計画作成	113.00	ha
計		245.82	ha

②「森林経営計画作成・施業集約化に向けた条件整備」(作業路網の簡易改良活動)

交付対象者	対象行為	実施面積	単位
江津市森林組合	作業道の拡幅	1,220.0	m

【作業道拡幅：江津市森林組合】

【樹種界測量：邑智郡森林組合】





事業名		森林病虫害等防除事業			予算科目	会計	01	一般会計	
事業開始年度		平成	年度	事業進捗率		%	款	06	農林水産業費
担当部署		産業振興部		農林水産課			項	02	林業費
事業費		4,894,137円					目	02	林業振興費
財源内訳	国庫支出金					事業の目的・目標	森林病虫害等を早期に、且つ、徹底的に駆除し、及びそのまん延を防止し、もつて森林の保全を図ることを目的とする。		
	県支出金		3,299,076円						
	地方債								
	その他								
	一般財源		1,595,061円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

森林病虫害におかされた松の伐倒駆除を行う。また、森林病虫害による枯死木の林内処理を行う。

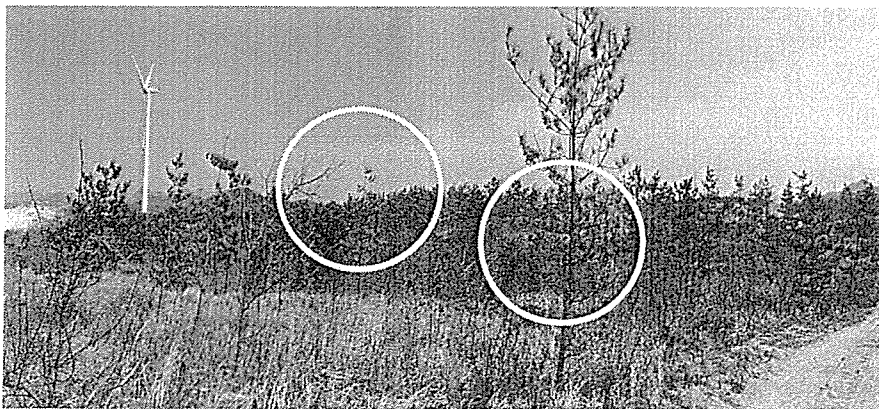
○事業の実績

防除方法	松林面積	事業量
衛生伐・不用木等の除去・処理	81.69ha	くん蒸285m <sup>3</sup> 、不用木9m <sup>3</sup>
枯死木の林内処理	0.61m <sup>2</sup>	31.4m <sup>3</sup>

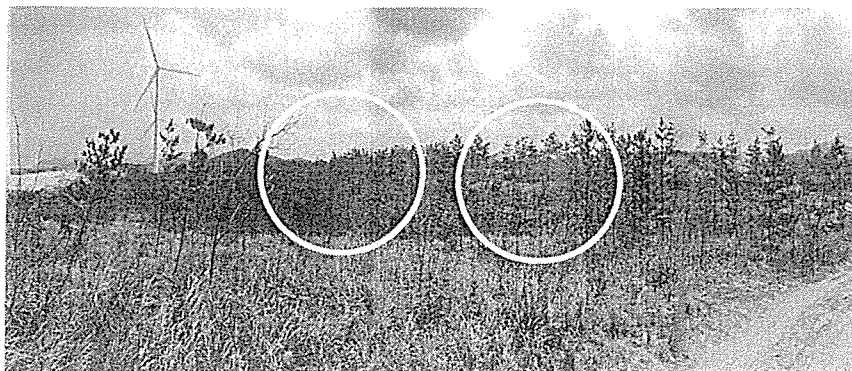
○事業の効果

森林病虫害を駆除することにより、蔓延を防ぐことができた。

着手前



完了



事業名		市行分収造林事業			予算科目	会計	01	一般会計
						款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率	%		項	02	林業費
担当部署	産業振興	部	農林水産	課		目	03	財産造成費
事業費		2,478,460 円			事業の目的・目標	木材としての価値を高め、市有財産を増やすとともに搬出間伐等の木材生産を行い、分収契約者に収益を還元する。 森林の持つ公益的機能をより発揮させる。 林業の活性化を図り、林業雇用の場を維持拡大させる。		
財源内訳	国庫支出金	円						
	県支出金	506,520 円						
	地方債	円						
	その他	円						
	一般財源	1,971,940 円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

保育事業委託料

施業内容	箇所数	施業面積 (ha)	施業委託料 (円)
保育間伐	2	3.82	804,600
造林地調査	9	34.24	1,562,760
合計	11	38.06	2,367,360

作業員賃金 (円)

造林監督員賃金	32,700
---------	--------

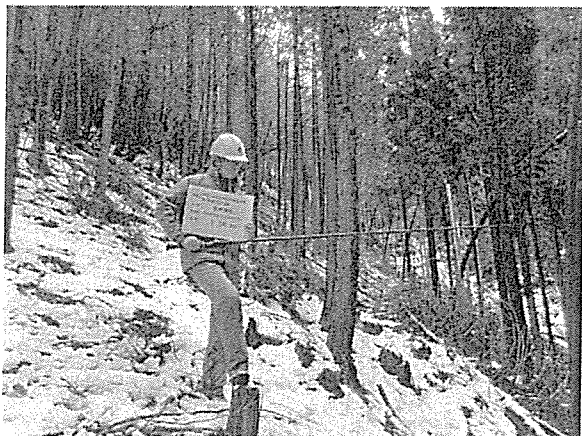
需用費 (円)

消耗品費	78,400
------	--------

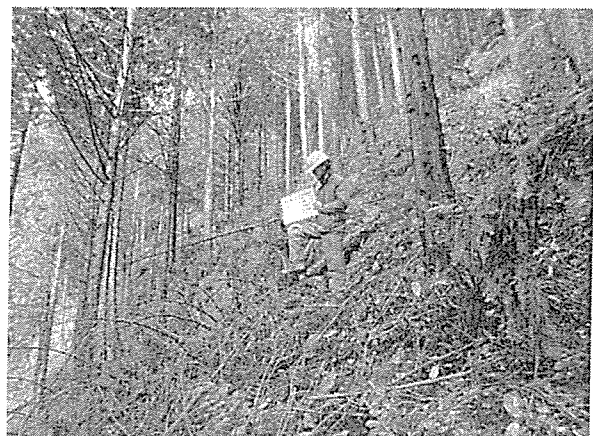
○事業の効果

- ・ 保育施業を実施することで、森林の公益的機能・財産価値を高めることができた。
- ・ 市行造林地・市有林の境界を確認することで、適正な管理が可能となった。

【保育間伐竣工】



【保育間伐竣工】



事業名	絆の森整備事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 13 年度	事業進捗率		項	02	林業費
担当部署	産業振興 部	農林水産 課		目	04	森林環境整備事業費
事業費		850,954 円	事業の目的・目標	森林区間整備事業（H9～13）により、松くい虫により荒廃していた浅利富士周辺（みんなの森）83haの樹種転換を図り、森林整備を行った。本事業では、前事業を引き継ぎ、苗木の保育事業や歩道を設置し、市民が親しめる森として整備する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	438,480 円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源		412,474 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

○不用木の除去

植栽木の保育事業として、生育の支障となる不用木を除去。

○作業道修繕

一部凹凸のあった作業道の路面を、重機により敷きならした。

委託料

事業内容	事業量	事業費（円）	内訳	
			県支出金（円）	一般財源（円）
不用木の除去（除伐）	3.20ha	626,400	438,480	188,000

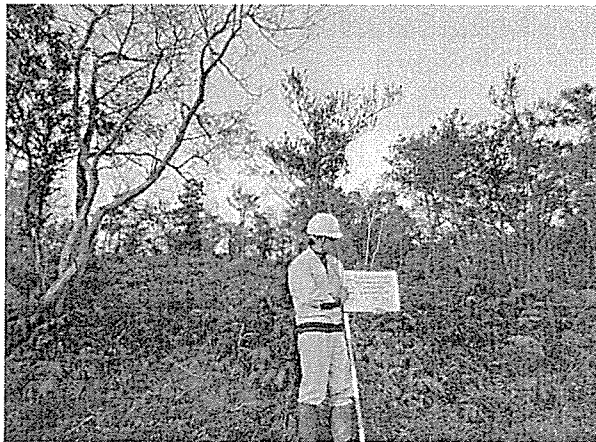
需要費		（円）
消耗品費		8,554
修繕料		216,000
計		224,554

○事業の効果

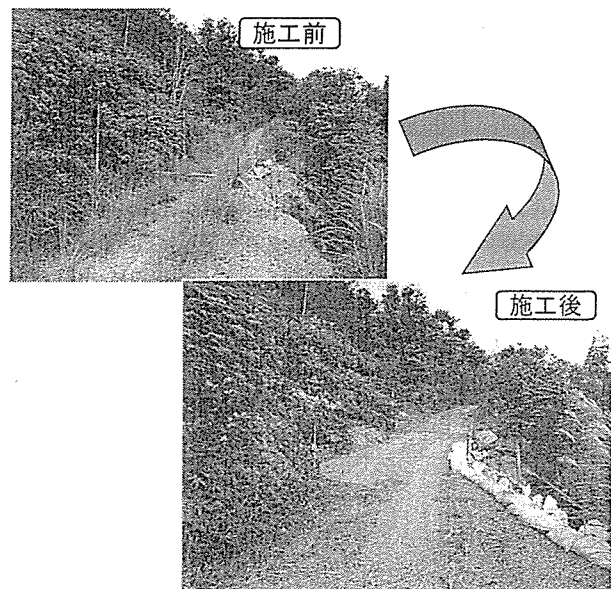
○浅利富士周辺のみんなの森において不用木の除去（除伐）を実施し、市民が親しめる森として整備した。

○みんなの森作業道の除草作業を実施、少年自然の家来館者や市民が利用しやすいよう整備した。

みんなの森（浅利富士周辺）  
【不用木の除去状況】



みんなの森（浅利富士周辺）  
【作業道修繕状況】



事業名		過年発生林地崩壊防止事業		予算科目	会計	01	一般会計
事業開始年度		平成 25 年度	事業進捗率 100 %		款	06	農林水産業費
担当部署		建設 部	土木建設 課		項	02	林業費
事業費		7,905,600 円			目	05	林地崩壊防止事業費
財源内訳	国庫支出金	円		事業の目的・目標	平成25年発生災害により、被災した家屋裏山を県単林地崩壊防止事業により復旧する。		
	県支出金	2,371,000 円					
	地方債	2,800,000 円					
	その他(分担金)	1,513,891 円					
	一般財源	1,220,709 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

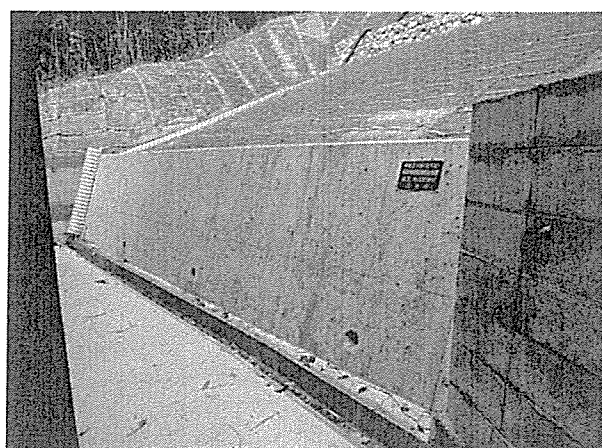
単位：円

区分	支出額	備考
工事請負費	7,905,600	3箇所
合 計	7,905,600	

被災状況



竣工



平成26年度(25年災)県単林地崩壊防止工事(浅利地区)

事業名	現年発生林地崩壊防止事業（繰越）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 25 年度	事業進捗率 100 %		項	02	林業費
担当部署	建設 課	土木建設 課		目	05	林地崩壊防止事業費
事業費		97,240,800 円	事業の目的・目標	平成25年発生災害により、被災した家屋裏山を県単林地崩壊防止事業により復旧する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	45,898,000 円				
	地方債	13,900,000 円				
	その他	37,442,800 円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

単位：円

区 分	繰越決算額	備 考
工 事 請 負 費	97,240,800	7月豪雨分 2箇所 8月豪雨分 35箇所

被災状況



竣 工



平成25年度（25年災）県単林地崩壊防止工事（神村地区）



事業名		栽培漁業地域展開事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 7 年度	事業進捗率	%		項	03	水産業費
担当部署	産業振興 部	農林水産 課			目	02	水産業振興費
事業費		351,530 円		事業の目的・目標	江津市・浜田市・益田市の3市が一体となって、平成3年以降「採る漁業からつくり育てる漁業」へと資源管理型漁業への移行を目指し、ヒラメを対象とする陸上イケスを設置して中間育成・放流を行い、漁業資源の維持・増大を図る。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	円					
	一般財源	351,530 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

島根県水産振興協会の石見西部地域水産振興部会として栽培漁業の振興を図った。  
ヒラメの稚魚を購入し、陸上で中間育成を行い、約15cm程度まで成長させた後放流を行った。  
栽培漁業の普及を目的として、渡津小児童19名と学習会及びPR放流を実施した。

石見西部地域水産振興部会費 (円)

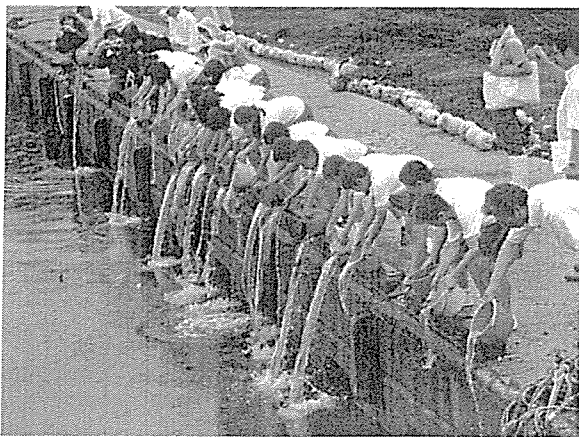
部会事業費	県補助金	国補助金	ファンド	市等負担(うち江津市)
8,650,000	1,633,756	500,000	2,581,244	3,935,000 (351,530)

地域部会費 70,000 円 (旅費、需用費、会議費)  
 育成管理費 4,147,680 円 (資料、薬品、電気代、育成委託料、放流備船料)  
 種苗購入費 4,432,320 円 (ヒラメ160,000尾購入)

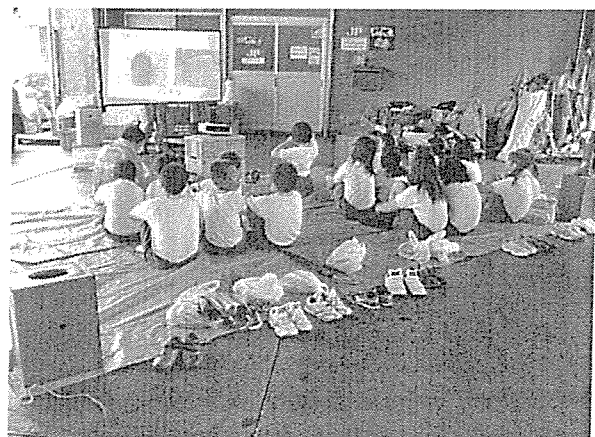
○事業の効果

138,000尾のヒラメを放流し(内江津市38,000尾)、県全体で取り組む「採る漁業からつくり育てる漁業」である栽培漁業の推進に寄与した。

【PR放流】



【放流と併せて実施された栽培漁業学習会】



事業名		水産振興対策事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 18 年度	事業進捗率	%		項	03	水産業費
担当部署	産業振興 部	農林水産 課			目	02	水産業振興費
事業費			816,480 円	事業の目的・目標	減少傾向にある水産資源の回復を支援することにより、水産物の安定的な供給を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		800,000 円				
	その他		円				
	一般財源		16,480 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

減少傾向にある水産資源の回復を支援するために、アワビの稚貝を市で購入し、JFしまね浜田支所江津出張所を通じ漁業者へ支給する。

アワビ稚貝購入 7,000個

○事業の効果

種苗の生産、育成、放流等の栽培漁業推進のため、水産資源の回復を支援し、水産物の安定的な供給を図った。

【アワビ稚貝】

